

入学者選抜における「資質確認」について

- ①「資質確認」は、平成 30 年度に実施する入学者選抜（入学の時期：平成 31 年 4 月）から、法科大学院全国統一適性試験の不実施に伴い、これに代わって導入する試験科目です。
- ②「資質確認」は、法科大学院における履修の前提として要求される判断力、思考力、分析力、表現力等の資質を判定する試験です。解答に際してその論理展開の方向性に一定の制約を付しつつ、問題状況の適切な把握、利害状況の複層的分析、解決（への道筋）の創造的な構想などを問うことによって、特に、的確な判断力、柔軟な思考力、多角的な分析力及びきめ細かな論理展開力という、法曹に必要な基本的資質の素地を確認します。法律学の知識や長文の読解力を確認するものではありません。
- ③抽象的なテーマ（例えば、正義や公正に関わる議論）や社会で生じている具体的問題（例えば、下記の問題例）について、短い文章による解答を求めます。試験時間は 40 分、配点は 50 点です。
- ④以下、社会で生じている具体的問題を素材としたモデル問題を参考までに挙げます。

問題例 オフィス街では、お昼時になると、500 円程度の弁当を載せた弁当販売業者の台車が歩道に並び、それを買おうと、たくさんの客が並びます。しかし、弁当の路上での販売を禁止すべきとの意見もあります。あなたは弁当販売の規制に賛成ですか反対ですか。

解答の際には、自分の立場の論拠を二つ程度挙げ、自説への批判を想定しながら、他説より自説が優れていることを積極的に述べることを。

※参考までに、解答のポイントを例示しますが、これは、あくまで一例にすぎません。

【解答作成にあたって】

1. 問題文の状況につき、自分なりに想像力を働かせて、その具体化を図ります。
 - 1) 「それ（弁当）を買おうと、たくさんの客が並びます」
 - * 「客」はそのビジネス街で勤務するビジネス・パーソンか？
 - * なぜたくさんの客が並ぶのか？
 - * たくさんの客がここに集中すると、周辺のレストラン等は？
 - 2) 「500 円程度の弁当を載せた弁当販売業者の台車が歩道に並び」
 - * 台車に弁当が山積みされている状態は？（季節ごとの状況は？）
 - * 歩道にそのような台車が並んでいる状態は？
 - * 500 円程度の弁当は破格の値段なのか？
2. 賛成論と反対論の論拠を検討します。
 - 1) 規制賛成論
 - * 規制により得られる利益
 - * 規制しないことにより生じる不利益
 - 2) 規制反対論
 - * 規制によりもたらさせる不利益
 - * 規制しないことで得られる利益
3. 自らの立場への想定される批判を考えながら、自らの立場（賛成・反対いずれの立場かは問いませんが）、その論拠及びその優位性を明確かつ説得的に論じます。